

## 港新聞の発行目的

- まじめに生活し働く区民の立場で
- 真実を伝え、ともに考え、提案し
- よりよい港区づくりに貢献する

### 発行 港新聞 (代表: 飯田吉一)

〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3 TEL・FAX:06-6571-4636

<http://osaka-minatonews.sakura.ne.jp/>

Eメール: [yamaemi@bridge.ocn.ne.jp](mailto:yamaemi@bridge.ocn.ne.jp)

毎月15日にホームページで発行 <冊子価格: 税込300円>

石綿禍の不安ある人は継続的に肺癌検診・結核健診を

**2月8日(金)9:30~10:30 肺癌検診**

**港区保健福祉センターで**

X線撮影無料・喀痰検査 400円<要予約・40歳以上>

12月3日(月)10:00~11:30 同センターで無料結核健診

詳しくは ☎6576-9882 港区保健福祉センターへ

本のことなら...

**(株)オリオン書房**

港区全域配達! 電話かFAXでご注文下さい

八幡屋2-6-101 TEL 6571-2204

南朝潮コーポ商店街 FAX 6571-2204

**被災地農民を支援します。**  
**反原発の声をあげよう!**

ご協力下さる方はご連絡下さい

**三里塚産直野菜の会**

磯路2-3-9 (三社神社そば) TEL.6572-0130

土曜の午後 **うたごえ喫茶**  
生伴奏で声あわせ **弁天町駅前 ねこじゃらし**

- ★ 毎週土曜日 14:00~16:00
- ★ お楽しみ料金: お1人1000円
- ★ 波除5-7-6 ☎6581-8760

JR弁天町北口前ローソンから北100m  
<http://necojarasi.jimdo.com/>

歌えば心は青春!

## ゆうやけ

★赤バス協議(1頁)が“百姓一揆”なら、防災論議(6頁)は“交響楽”か。片や交通弱者の命綱の存続めざして市の城壁へ想いをぶつける区民と、地域の窮状に理解を示しながらも既定方針を死守する役所との峻烈な攻防。片や港区にふさわしい防災計画づくりへ百家争鳴の提言を奏でる区民と、それらを入念な準備と即妙の対応で調律する役所とのアンサンブル。そのどちらもが「よりよい港区」という頂上へ繋がる確かな登山道であると感じました。硬いテーマの記事ですが、ぜひ読んで、率直な感想を聴かせて頂ければ幸いです。

★障害者が安心して社会活動に参加できるよ

う求め続ける重度障害者Mさん(10頁)。その日常に僅かなりとも触れることで、普通に動き、喋り、食べられる生活がいかにありがたいかを改めて感じました。財界に優しく市民に冷たい「改革」ばかりを連発する五体満足の市長はん、いっぺんMさんに会うてみなはれ!

★「さんま祭り」(18頁)での老人パワー、「ピースライブ」(29頁)での若者パワーは感動ものでした。前者では濛々たる煙の中から被災地への想いが、後者では朗々たる歌声の中から平和への想いが伝わり、荒涼と退廃へ向かう世相の中で、人の世に熱と希望を感じさせてくれたからです。港の老若パワーに敬礼!